

景観とライフスタイルとの 調和を大切にした家づくり

しまだみそらガーデンプレイスの家づくりのありかた。

大切にしているのは、住む人のライフスタイルとまちの景観を調和させることです。

お施主様が送りたい暮らしと、このまちの風景が混ざりあっていく。

設計・施工スタッフが対話し、建築家の監修のもと、

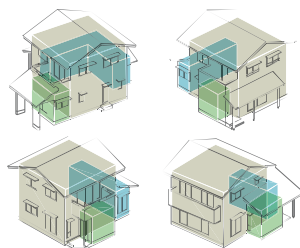
まちなみに溶けあう住まいをかたちにしていきます。



日本の風土に合う、暮らしやすい家

ひさし
庇のある切妻の母家おもとに下屋げやがついた家のかたち。それは日本の自然環境に合った最も暮らしやすい住宅です。夏の強い日差しを適度に遮り、雨や雪から外壁を守る。さらに家と庭の間に軒下の中間スペースをつくることで、室内と庭を自然なかたちで結びつけること

ができます。しまだみそらガーデンプレイスでは、この「母家+下屋」の考え方を家づくりの基本としています。これにより各区画の周辺環境や隣家と調和した、快適で暮らしやすい家の配置や間取りとなつて、まちなみの統一感と各家の個性が両立できます。



くらしのアクティビティ

家で過ごす時間を有意義にするためのアイデアをかたちにしました。

リビングの壁一面につくられた本棚、仕事や趣味に集中できるワークスペースなどで、家族それぞれの時間を、もっと豊かに。



自然と手にとりたくなる、 壁一面につくられた本棚

子どもにかしこく育てほしい。家族の願いに応えるために、住まいのリビングには壁一面に収納できる本棚をデザインしました。子どもが本を好きになる。ひらめきや感性を育てます。



コモンスペースが見える ゆとりのある窓の設計

居住者同士が共有するコモンスペース。一区画4軒の住まいがこの道路に面しています。緑あふれる景観とマッチする居住者同士の交流や憩いの空間。さまざまなコミュニティが生まれます。



開放的なウッドデッキ / バルコニー

しまだみそらガーデンプレイスの住まいには、ウッドデッキやバルコニーによる屋外空間をかならず設計しています。緑を感じながら、アウトドアリビングでの心地よい時間を。



家族との時間を大切にした カウンターキッチン

料理をつくるだけでなく、家族のコミュニケーションの場所でもあるカウンターキッチン。「おかえり」や「ただいま」をもっと気軽に。家族の顔が見える暮らしはたくさんの会話を生みます。



仕事のパフォーマンスを高める、 自分好みのホームオフィス

家で仕事することが当たり前になった時代。家族だんらんの時間を確保するためにも仕事に集中できる環境は欠かせません。あなた好みのオフィススペースをごにつくりましょうか。

「プラス〇(オー)」の住まい

「プラス〇(オー)」とは、静岡県が推奨するテレワークを行うためにオフィススペースを設けた住宅のことです。〇はOfficeの頭文字。静かなし自然豊かでゆとりある職住一体の住まいを普及させています。